

2017.5.31 授業内容が確定しました。

授業科目名	課題設定型講義（統計分析）（2単位） Theme Studies (Statistical Analysis)	開講時限	秋学期 11～12月の土曜日
科目区分	専門科目		
担当教員名	根本 二郎（大学院経済学研究科） Jiro NEMOTO	office hour	月曜 16:30～18:00 または予約 Mon. 16:30-18:00 or by appointment
講義の目的			
<p>This course will introduce the statistical base of data analysis as well as the statistical way of thinking. The course is designed for students concerned with the business practice to enhance their ability of applying statistical techniques.</p> <p>統計的な考え方とともにデータ分析の統計学的基礎について講義する。ビジネス現場での応用能力を高めることを目指す。</p>			

授業内容

1	統計学は最強の科学か	Is statistics the most powerful science?
2	母集団と標本	Population and sample
3	統計調査	Survey sampling
4	平均	Mean
5	分散	Variance
6	標本分布	Sample distribution
7	相関	Correlation
8	因果	Causality
9	統計的推測の考え方 1	Thinking way of statistical inference 1
10	統計的推測の考え方 2	Thinking way of statistical inference 2
11	回帰分析	Regression analysis
12	重回帰分析	Multiple regression analysis
13	多重共線性	Multicollinearity
14	質的選択モデル	Qualitative choice model
15	打ち切り・切断データの回帰	Regression with truncated or censored data

成績評価方法

レポート Term paper

予備学習の指示

教科書・参考書

履修条件・注意事項

授業科目名	課題設定型講義（労働経済学の理論と応用） Theme Studies (Labor Economics: Theory and Application) (2単位)	開講時限	春学期 火曜日2時限
科目区分	専門科目		
担当教員名	薛 進軍(大学院経済学研究科附属国際経済政策研究センター)	office hour	火曜日3限
<p>講義の目的 本講義は、労働経済学の理論の勉強と応用です。講義では英語のテキストと日本語の配布資料を利用し、人口・労働に関する経済理論を教える。また、理論の応用として、人口成長と経済成長、人口と労働移動、労働移動と所得格差等、非正規雇用、人口移動と都市環境などの問題も取り込んで講義を行う。労働経済学の分析方法を利用し現実の人口・労働問題の分析能力を向上することは目的となります。</p> <p>Purpose of the lecture: This lecture offers students a study and application of labor economics. In the lecture, we will use English textbooks and handouts in Japanese to teach students economic theories of population and labor. The lecture will also choose topics such as population growth and economic growth, labor migration and urban environment, informal employment, labor migration and income disparity, etc. as case studies and practice of relative theories. It aims to improve students' ability of analyzing actual issues of population and labor by using the analysis methods labor economics.</p>			

授業内容

1	ガイダンス：授業の内容、教え方、試験などの説明
2	経済成長と人口成長
3	生育のミクロ分析
4	ケーススタディー1：日本の少子高齢化
5	ケーススタディー2：中国の一人っ子政策とその変化
6	人的資本の理論
7	労働移動のルイスモデル
8	ケーススタディー3：労働移動と所得格差
9	教育格差と賃金格差
10	ケーススタディー4：労働市場改革と非正規雇用問題
11	ケーススタディー5：賃金改革と国際競争力
12	人口成長・労働移動・都市化と環境問題
13	移民の経済学
14	人口成長・労働移動と気候変動問題
15	質疑・答え
成績評価方法 出席状況、課題発表と期末レポートで総合勘案します。	
予備学習の指示 ① 事前に関連資料を収集し、質問および討論の話題を準備します。 ② ミクロ・マクロ経済・労働経済学の基礎の勉強が必要です。	
教科書：なし。 参考書： M. Todaro, <i>Economic Development</i> , 11th ed. Longman, New York, 2013. Jinjun Xue (eds.) <i>Growth with Inequality --An International Comparison on Income Distribution</i> , The World Scientific, 2012. 南亮進・牧野文夫編集『中国経済入門』日本評論社、2016年。 薛進軍ほか（編著）『中国の不平等』日本評論社、2008年。	
履修条件・注意事項 この授業の一部は英語で行います（一部の配付資料は日本語で表示）ので、ある程度の英語力が必要です。	

授業科目名	労働経済 A (2単位) Labor Economics A	開講時限	春学期 火曜日2時限
科目区分	専門科目		
担当教員名	薛 進軍 (大学院経済学研究科附属国際経済政策研究センター)	office hour	火曜日3限
<p>講義の目的 本講義は、労働経済学の理論の勉強と応用です。講義では英語のテキストと日本語の配布資料を利用し、人口・労働に関する経済理論を教える。また、理論の応用として、人口成長と経済成長、人口と労働移動、労働移動と所得格差等、非正規雇用、人口移動と都市環境などの問題も取り込んで講義を行う。労働経済学の分析方法を利用し現実の人口・労働問題の分析能力を向上することは目的となります。</p> <p>Purpose of the lecture: This lecture offers students a study and application of labor economics. In the lecture, we will use English textbook and handouts in Japanese to teach students economic theories of population and labor. The lecture will also choose topics such as population growth and economic growth, labor migration and urban environment, informal employment, labor migration and income disparity, etc. as case studies and practice of relative theories. It aims to improve students' ability of analyzing actual issues of population and labor by using the analysis methods labor economics.</p>			

授業内容

1	ガイダンス：授業の内容、教え方、試験などの説明
2	経済成長と人口成長
3	生育のミクロ分析
4	ケーススタディー1：日本の少子高齢化
5	ケーススタディー2：中国の一人っ子政策とその変化
6	人的資本の理論
7	労働移動のルイスモデル
8	ケーススタディー3：労働移動と所得格差
9	教育格差と賃金格差
10	ケーススタディー4：労働市場改革と非正規雇用問題
11	ケーススタディー5：賃金改革と国際競争力
12	人口成長・労働移動・都市化と環境問題
13	移民の経済学
14	人口成長・労働移動と気候変動問題
15	質疑・答え
<p>成績評価方法 出席状況、課題発表と期末レポートで総合勘案します。</p>	
<p>予備学習の指示 ① 事前に関連資料を収集し、質問および討論の話題を準備すること。 ② ミクロ・マクロ経済・労働経済学の基礎の勉強が必要です。</p>	
<p>教科書：なし。 参考書：M. Todaro, <i>Economic Development</i>, 11th ed. Longman, New York, 2013. Jinjun Xue (eds.) <i>Growth with Inequality --An International Comparison on Income Distribution</i>, The World Scientific, 2012. 南亮進・牧野文夫編集『中国経済入門』日本評論社、2016年。 薛進軍ほか(編著)『中国の不平等』日本評論社、2008年。</p>	
<p>履修条件・注意事項 この授業の一部は英語で行います(一部の配布資料は日本語で表示)ので、ある程度の英語力が必要です。</p>	

2017.5.31 英語表記を追記しました。

授業科目名	アカウンティングⅡ（2単位） Accounting II	開講時限	秋学期 水曜日 6時限
科目区分	基礎科目		
担当教員名	稲垣 靖（かがやき監査法人） Yasushi INAGAKI	office hour	
講義の目的 <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業への管理会計導入に役立つ知識を学びます。 This course lectures about the Implementation of Management Accounting System for SMEs in Japan. ・中小企業再生における管理会計の導入実例を、過程を説明しながら講義を行い、受講者の理解を深めます。 This course develops an understanding through case studies of Implementation of Management Accounting System for the revival of SMEs in Japan. ・演習問題、ケーススタディでのディスカッションを行い、受講者の理解を深めます。 This course develops an understanding through discussions about case studies. ・この講義では、上記を通じて、管理会計の実践に関する応用能力を育みます。 This course enhances Applicable Ability in the practice of Management Accounting. 			

授業内容

1	中小企業における管理会計の現状と再構築の必要性
2	地域金融機関と中小企業再生 1
3	地域金融機関と中小企業再生 2
4	K社の事例 ー損益状況の実態把握作業 1
5	K社の事例 ー損益状況の実態把握作業 2
6	K社の事例 ーキャッシュ・フローの安定化作業 1
7	K社の事例 ーキャッシュ・フローの安定化作業 2
8	K社の事例 ー管理会計情報の利用プロセスの進化 1
9	K社の事例 ー管理会計情報の利用プロセスの進化 2
10	ディスカッション 1
11	ディスカッション 2
12	事例会社 A, B, C, D
13	管理会計導入の促進要因と阻害要因 ーアクションリサーチによる知見
14	実務家（弁護士）から見た企業再生と管理会計
15	まとめ
成績評価方法 期末試験による	
予備学習の指示 特になし	
教科書・参考書 講義用資料を配付する。	
履修条件・注意事項 特になし	

2017.5.31 英語表記を追記しました。

授業科目名	社会思想史 A (2単位) History of Social Thoughts A	開講時限	秋学期 3時限
科目区分	専門科目		
担当教員名	隠岐 さや香 (大学院経済学研究科) Sayaka OKI	office hour	火曜日と水曜日の14:00-17:00

講義の目的

2015年にフランスで起きたシャルリ・エブド襲撃事件を契機に編纂された啓蒙思想アンソロジー集の英訳版、*Tolerance. The Beacon of the Enlightenment*を用いて、「理性」と「寛容」の問題を中心に18世紀ヨーロッパの近代思想を振り返る。近代以降の科学と宗教、社会のあり方を整理するにあたり重要なテーマについて理解を深め、英訳あるいは仏語原語により18世紀思想を読解し、現代的諸問題と関連づけて論じる能力の育成を目指す。**The aim of this seminar is to revisit the discourse on the problematics of reason and tolerance in the 18th century European thoughts, through reading *Tolerance. The Beacon of the Enlightenment*, anthology originally in French, edited in the aftermath of Charlie Hebdo attack in 2015. Students are invited to read some of its texts in English or in the original French version and to participate in discussions with their understanding on the above-mentioned problematics, which have played essential roles for the formation of our modern society and of the modern relationship between Science and Religion.**

授業内容

1	「近代」と社会思想、科学思想
2	懐疑主義と理性 ベーコン、ロック、ニュートン
3	啓蒙と寛容の精神 ベール
4	宗教権威の複数性 モンテスキュー
5	啓蒙と司法—残酷さとは何か ベッカリア
6	自由と寛容 ヴォルテール
7	普遍的知性と『百科全書』
8	社会的平等 ルソー
9	文明と野蛮 デイドロ
10	理性と科学 ダランベール、コンドルセ
11	啓蒙とは何か カント
12	性愛と自由 匿名地下文書とオランプ・ド・グージュ
13	啓蒙と「進歩」 コンドルセ
14	20～21世紀における啓蒙と反啓蒙
15	総括

成績評価方法

平常点30%、期末試験またはレポート70%の割合で評価する。平常点には授業参加と二、三回ほどのコメントペーパー提出などが含まれる。

予備学習の指示

毎回、次回のために必要な予備学習を指示する予定である。

教科書・参考書

次の文献のうち邦訳のある部分を用いる。C. Warman et al. ed. & tr., *Tolerance. The Beacon of the Enlightenment*, 2016 URL: <http://www.openbookpublishers.com/reader/418#page/6/mode/2up>
この他の教材・参考書は授業の時に配付または指定する。

履修条件・注意事項

This course will be taught in Japanese.

2017. 5. 31 英語表記を追記しました。

授業科目名	上級数理経済 I (2単位) Advanced Mathematical Economics I	開講時限	秋学期 金曜日 3時限
科目区分	基礎科目		
担当教員名	立石 寛 (大学院経済学研究科) Hiroshi TATEISHI	office hour	秋学期 金曜日 12:00-13:00
<p>講義の目的 静学の最適化問題について講義演習を行う。 This course enhances Research Ability by studying Static Optimization Theory.</p>			

授業内容

1	Mathematical Preliminaries
2	Set and Sequences
3	Matrices
4	Functions
5	Optimization
6	Existence of Solutions
7	Unconstrained Optima
8	Equality Constraints and the Theorem of Lagrange
9	Inequality Constraints and the Theorem of Kuhn-Tucker
10	Convex Structure in Optimization Theory
11	Quasi-Convexity and Optimization
12	Supermodularity and Parametric Monotonicity
13	Applications of Optimization Theory(I)
14	Applications of Optimization Theory(II)
15	Applications of Optimization Theory(III)
<p>成績評価方法 期末にレポートを提出。</p>	
<p>予備学習の指示 とくになし。</p>	
<p>教科書・参考書 A First Course in Optimization Theory, Rangariajan K. Sundaram</p>	
<p>履修条件・注意事項 とくになし。</p>	